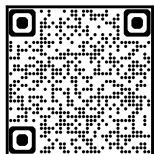


鳥 海 の 子

HP
用
コ
ード

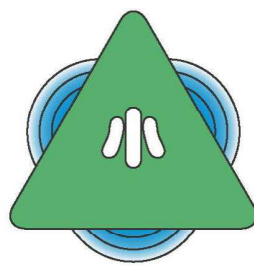


～明るく・かしこく・たくましく～

令和7年度 学校報 No.10 文責 校長 吉田 **

コミュニティ・スクールだより

由利本荘市立鳥海小学校 令和7年6月6日



高学年「民俗芸能体験学習」スタート

鳥海小学校の特色ある教育活動の一つである「民俗芸能体験学習」が、5月29日（木）から始まり昨日が2回目の活動日でした。今年度は「前ノ沢太鼓」「天神あやとり」「本海流鳥海獅子舞（子ども ver）」の3団体（3コース）に5・6年生が分かれ、現地に移動して直接ご指導いただきます。年間9回の練習計画を組んでおり、9月27日（土）「第12回飛鳥祭」での発表に向け7回練習します。8回目と9回目の練習は2月に入ってから行い、2月22日（日）開催予定の「第39回鳥海生涯学習発表会」で披露することが、この学習のゴールです。ぜひ3つの民俗芸能それぞれの伝統文化と技術面の両方を習得することができ、自分に自信がもて、所属感、達成感を仲間と共に味わうことができるように、練習に励んでいきましょう。

3団体の指導者の皆様、子どもたちへの指導をお引き受けくださいますと誠にありがとうございます。平日の活動ですので大変な思いをしながら指導時間を捻出してくださっていることと存じますが、どうか子どもたちへの指導をよろしくお願いいたします。



直根地区、笹子地区、それぞれの会館において「顔合わせのご挨拶」をして早速練習に！



「貝沢からうすからみ」にかわり、「本海流鳥海獅子舞（子ども ver）」に8名が挑戦！



5月30日（金）に、秋田県生涯学習センターで「第1回学校・家庭・地域連携協議会」が開催されました。その協議会において、**志々田まなみ先生（国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 総括研究官）**が講師を務めるということで、前日の29日に来県されました。そして何と、**県内における協働活動事業や社会教育施設等を視察なさるということで、「まいーれ」まで足を運んで鳥海子ども獅子舞を見ていかれました。**上の写真右側に写っていらっしゃる方が、志々田まなみ先生です。インターネットでお名前を検索すると一回でヒットしますので、ご覧になってみてください。

◇◇◇ 志々田先生の感想をご紹介します ◇◇◇

地域資源（指導者、地域施設等）を上手に生かして教育課程に組み込んでいること、生涯学習・社会教育と学校教育をつなぐ人材が配置されていて機能していること、そして何よりも、子どもたちが協働活動を楽しみ、それに関わる地域の方たちも生きがいを感じる活動になっていることが実に素晴らしいと思います。

子どもたちが「太鼓を極めたい」「上手になりたい」と話していたのを見て、私も思わず子どもたちと一緒に太鼓を叩いてしまいました。持続的な活動を目指すにあたっては、「やらされる活動」ではなく「やりたくなる、楽しい活動」をデザインすることが大切ですね。鳥海小の皆さん、ありがとうございました。

明日の陸上競技大会に向け『壮行会』を実施

78回目となる本荘由利小学校陸上競技大会が、水林競技場で明日8時30分から開催されます。本校からは選手15名、補助役員1名が参加します。6年の佐藤**さんが応援メッセージを伝えた後、全校が大応援団となってエールをおくりました。

選手一人一人も意気込みを述べました。全員に共通していたことは「自己ベスト更新」という目標でした。そうです、最大の敵は自分自身。緊張するのも自分、タイミングを崩してしまうのもベストパフォーマンスを発揮するのも自分。すべては、自分の心と体が結果をつくり出します。マインドコントロールを心掛け、最後まで諦めずに力を出し切ってほしいと思います。村田珠光、千利休といった茶人が残した言葉をおくります。選手の皆さん『心の師とはなれ 心を師とせざれ』でガンバレ！

